

「第2期広島県地域福祉支援計画」策定支援業務委託に係る公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和 5年 6月30日～7月5日
2	場 所	書類審査のため、各委員に持ち回り
3	出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・健康福祉局地域共生社会推進担当部長 ・健康福祉局地域共生社会推進課長 ・健康福祉局障害者支援課長 ・健康福祉局子供未来応援課ネウボラ推進担当監 ・地域政策局中山間地域振興課長
4	議 題	「第2期広島県地域福祉支援計画」策定支援業務の企画提案内容の審査
5	担当部署	地域共生社会推進課 地域共生社会推進グループ
6	開催方法	持ち回り
7	議事内容	<p>1 審査方法 提案された企画提案書を基に書面審査を行い、選定委員会において審査の上、最も得点が上位の提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>2 審査結果 (1) 審査対象者（提案書提出順） ①株式会社アドプレックス</p> <p>(2) 審査対象者の評価値 審査対象者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり。</p> <p>(3) 最優秀提案者及び選定理由 ア 最優秀提案者 株式会社アドプレックス イ 選定理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画の内容が伝わるようなデザインコンセプトやデザイン・ルールを持っており、また、これまで本県の計画書作成委託について業務実績もあることから、適切に業務を遂行できると思う。

		<ul style="list-style-type: none">• データの収集やレイアウト・デザインについては、趣旨を理解しており、県民に伝わりやすいものを作成することが期待できる。県と事業者でしっかりと確認しながら進めていただきたい。• 本県における同様の業務実績が多い点は評価できる。また、プロジェクトチームを立ち上げて業務を実施するとされていることから、策定委員会の着実な開催支援等に期待する。• 県との調整頻度やデータ管理手法など不明な点もあるが、検討会議開催から時間をかけて丁寧に準備する、成果物を見る人に分かりやすく伝える工夫をほどこすなど、県に寄り添った業務遂行が見込める。• 綿密なスケジュール設定となっている点が評価できる。改めて県とのすり合わせの下業務を進めていただきたい。
--	--	---